

脇デスク組立説明書

DK-475
2011-1

この度は、弊社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
製品を組み立てる前に「安全に組み立ていただくための注意」をご覧ください、
正しく組み立て、ご使用いただきますようお願い致します。



「安全に組み立ていただくための注意」

組み立て、調整、移動時には、手袋を着用してください。
組み立て作業は二人以上で行ってください。
ボルトやネジは確実に締めてください。ネジのゆるみは、
破損の原因になります。
手順1より番号順に正しく説明書通り組み立ててください。
手順を間違えますと、組み立てられない場合もあります。

組み立て完成後、家具本体の水平を保つようレベル調整
を行ってください。
本体の歪みは可動部に支障をきたす恐れがあります。
移動させる場合は必ず二人以上で本体下部より持ち上げ
行ってください。
製品を引きずって移動させますと、床に傷が付いたり、
破損の原因となります。

「組み立てに準備するもの」

手袋

「解体に準備するもの」

マイナスドライバー、手袋

組み立ての前に、部品の数を確認してください。

袖		天板					
	1		ネジ袋		1		
			連結ホルダー	4			
	4					連結ピンA	2
						連結ピンB	2
						側キャップ	4

袖の引出しの上段にはペントレーG型が、下段には仕切板中・大が1個ずつ付属されています。

	ペントレーG型		仕切板中		仕切板大
--	---------	--	------	--	------

手順1 袖アジャスターを取付けます。

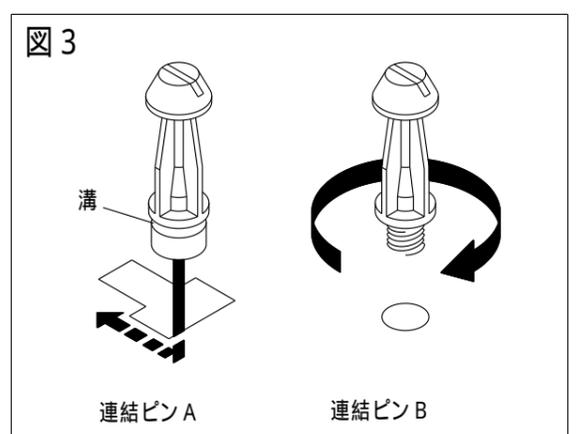
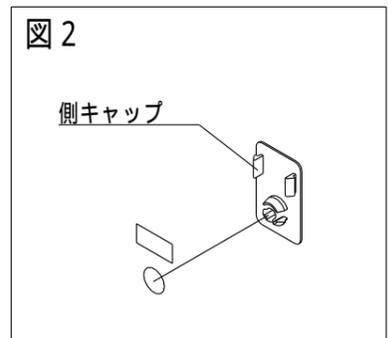
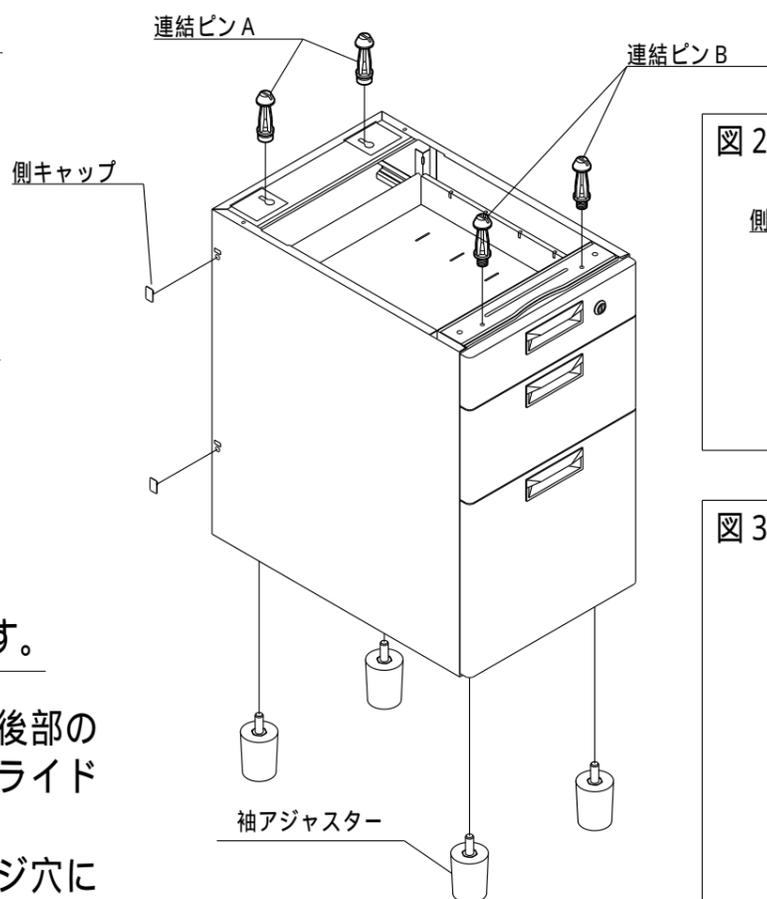
1. 袖アジャスターを袖底4ヶ所にセットします。
袖アジャスターは袖下段引出しに、仕切板と共に入っています。

手順2 側キャップを取り付けます。

1. 側キャップを取り付けてください。
袖側面の・穴に図2で示すように側キャップ裏面の凸を合わせ取り付けてください。

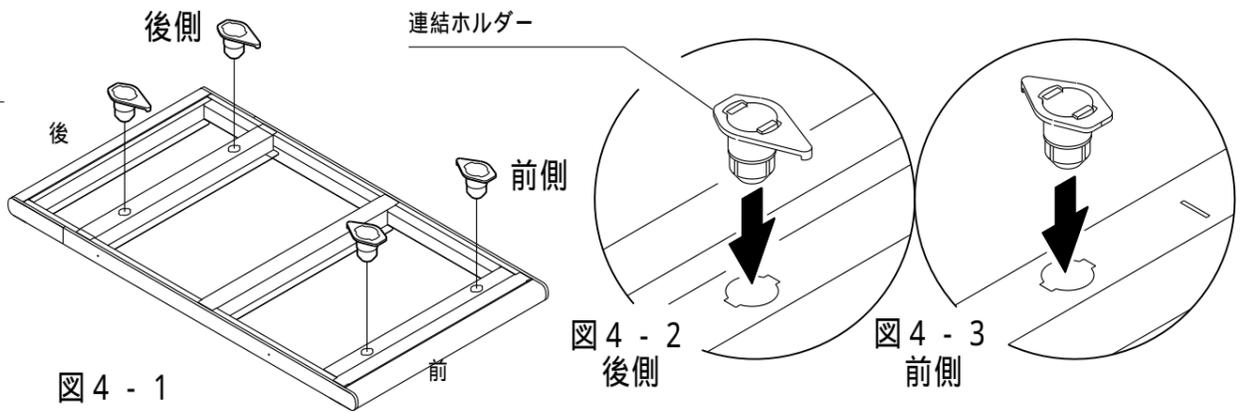
手順3 連結ピンを本体に取り付けます。

1. 連結ピンA（ネジ山なし）の溝が、袖後部の穴にはまるように図3の矢印方向にスライドさせてセットしてください。
2. 連結ピンB（ネジ山付き）を袖前部ネジ穴に手で締め付けてください。



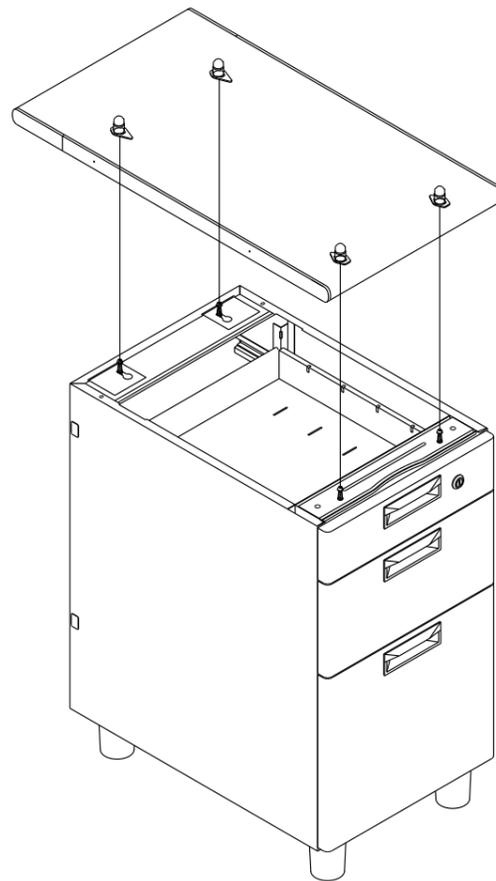
手順4 連結ホルダーを取付けます。

1. 連結ホルダーを天板裏面四隅の取り付け穴に、図4-1・2・3の様に方向に注意して、パチッと音がするまで確実にはめ込んでください。



手順5 本体に天板を取り付けます。

1. 天板を表に返し、本体に取り付けます。手順3で取り付けした連結ピンの各位置に手順4で取り付けした連結ホルダーを誘導させ、天板をあてがいます。
2. 天板をパチッと音がするまで落とし込んでください。
(確実に天板が固定されたか、天板を持ち上げるようにして確認してください。)



以上で、組み立ては完成です。

解体する場合の手順 注意！！ 解体する場合必ず2人以上で行ってください。

解体前に、上段・中段引出しを取り外してください。

引き出しは最後まで引き出した状態から、引き出しを上方向に持ち上げ、更に引き出す事で取り外すことができます。

- ・ 袖前部の下面より、連結ピンのスリ割部をマイナスドライバーで矢印方向に回し、天板前部の締付けを外します。
- ・ 天板前部を少し持ち上げ、手前にスライドさせ、天板後部と連結ピンを外します。
- ・ 天板には下図のような状態で連結ピンと連結ホルダーが残ります。手で矢印方向に連結ホルダーを90°回転させ、連結ホルダーを抜き取ります。
- ・ 連結ホルダー側の溝と連結ピンのリブを合わせて抜き取ります。

